

質問事項に関する回答書

(件名)磐越自動車道 龍ヶ嶽トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	6月6日	特記仕様書	31	24-4-(1)	構造物掘削特殊部Aについて、A1橋台の掘削土をA2橋台の裏込、埋戻しに流用する計画となっておりますが、R06.04.26回答書2の5番から、A2橋台の裏込は270.7m ³ で埋戻しは556.7m ³ の計827.4m ³ となり、土量変化率を考慮しても掘削土量の700m ³ では不足します。どのように考えればよろしいでしょうか。	R6.6.3当社HP掲載の「質問に対する回答書44(番号18)」をご確認ください。
2	6月6日	特記仕様書	31	24-4-(1)	同様に構造物掘削特殊部Bについても、P1の掘削土量ではA1の裏込、埋戻し土量に不足します。どのように考えればよろしいでしょうか。	構造物掘削普通部Bに、鬼光頭川橋A1橋台部における裏込め、埋戻し、締固め、整形、仕上げ、含水量の調整等が含まれているものとお考えください。上記については、後日、交付図書を訂正いたします。
3	6月6日	参考図	15/25		施工式次第 ①上下半インバート掘削において、トンネル掘進機300W級と記載がありますが、建設機械等損料表には自由断面トンネル掘削機[電気式]ではカッターヘッド駆動モータ出力200～240までの機械しか記載がございません。トンネル掘進機300Wの基礎価格、機械損料(9)(11)欄のご提示をお願いいたします。	R6.6.5当社HP掲載の「質問に対する回答書47(番号1)」をご確認ください。